

〔有用遺伝資源の評価・利用〕
6 月下旬まき施設コマツナの有望品種の選定

小坂井宏輔
(江戸川分場)

【要 約】本作型では、株張りや揃いが良好で、カップリングが少ない「里まつり」、株張りが良く、葉色が濃くカップリングが少ない「夏蒼天」、徒長しづらく、揃いが良好で、葉色が濃い「ひと夏の恋」が特に有望である。

【目 的】

コマツナは都内における生産量が野菜の中で最も多く、基幹作物である。また、コマツナの品種は多岐にわたり、生産現場では品種特性の把握が困難である。そこで本試験では 6 月下旬まき施設コマツナの品種特性を明らかにし、有望品種を選定する。

【方法】

品種は 14 品種(表 2)を供試し、6 月 21 日に近紫外線除去フィルムを展張したパイプハウスに条間 14cm、株間 5 cm で播種した。施肥は全量基肥で、N-P₂O₅-K₂O を 7-7-7 kg/10 a 施用した。雨天時は側窓を閉めて管理した。生育調査は 7 月 18 日(播種 27 日後)に行った。

【成果の概要】

1. 生育期間中の気象条件をみると、生育前期は降水量が平年より非常に多く、日照時間も短かった。生育中期は気温が平年より非常に高く、日照時間も長かった。生育後期は低日照が続いた(表 1)。
2. 収穫時生育調査の結果を表 2 に示した。各品種の最大葉長は 25.8~39.1cm であった。「夏蒼天、ひと夏の恋、里きらり、里のなつ、菜々美」は最大葉長が 30 cm 以下であったことから、夏期でも徒長しづらく収穫適期が長いと考えられが、「里きらり、菜々美」は胚軸が 1.5 cm 以上と長く、生育初期に倒伏がみられた。
3. 収量性について、「里まつり、夏蒼天、里きらり」は地上部重/最大葉長の値が 1.5 以上と高く、株張りが良好であった。また、「里まつり、夏蒼天、ひと夏の恋、乃木坂」は最大葉長・地上部重の変動係数が小さく揃いが良かった。
4. 商品性について、「夏蒼天、ひと夏の恋、里きらり、里のなつ、乃木坂」は SPAD 値が 55 以上と高かった。また、「里まつり、夏蒼天、よかった菜、菜々子」はカップリング程度が 3 (中) 以下と少なかった。
5. 以上の結果から、本作型では、株張りや揃いが良好で、カップリングが少ない「里まつり」、株張りが良く、葉色が濃くカップリングが少ない「夏蒼天」、徒長しづらく、揃いが良好で、葉色が濃い「ひと夏の恋」が特に有望である。

【残された課題・成果の活用・留意点】

気候、栽培条件により、芯枯れ症状が発生する場合があることに留意。

表1 栽培期間中の気温，日照時間の推移

月	半旬	平均気温(℃)						日照時間		降水量	
		日平均		日最高		日最低		本年	平年比	本年	平年比
		本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	(hr)	(%)	(mm)	(%)
6	5	23.4	+0.5	26.6	+0.4	20.5	+0.3	16	82	56	277
	6	24.8	+0.9	28.1	+0.7	22.6	+1.0	16	61	83	466
7	1	27.4	+3.1	31.0	+3.7	24.8	+2.5	33	170	4	8
	2	28.3	+3.9	32.3	+4.7	25.7	+3.7	43	177	13	57
	3	25.7	+0.0	28.7	-0.3	23.5	+0.2	9	32	33	93

気象庁（江戸川臨海地点）のデータを使用。平年値は2014年～2023年の10年間の平均値を使用

表2 6月下旬まきハウスコマツナの品種特性

No.	品種名	種苗 会社 ^a	最大葉長		地上部重		地上部重 /最大葉長	葉数 ^b (枚)	葉色 (SPAD)	胚軸長 (cm)	節間長 (mm)	カッピング		側根量 ^d	草姿 ^e
			(cm)	c. v.	(g)	c. v.						程度 ^c			
1	神楽坂	ニ	33.4	0.14	40.0	0.27	1.20	5.7	45.3	1.4	24.7	4.3	2.5	立	
2	いなせ菜	カ	34.5	0.08	39.0	0.21	1.13	5.6	44.4	1.0	14.7	4.8	3.5	中	
3	スカイホワイ	ニ	31.5	0.09	46.9	0.28	1.49	4.6	39.6	1.1	28.4	3.1	3.2	開	
4	里まつり	ム	32.5	0.04	49.5	0.11	1.53	6.2	52.3	1.1	14.5	2.6	3.5	中	
5	夏蒼天	タ	26.8	0.08	41.3	0.20	1.54	6.3	55.7	0.6	16.8	2.8	3.0	中	
6	ひと夏の恋	ニ	28.1	0.07	35.6	0.15	1.27	5.5	55.1	0.7	11.0	3.1	3.3	中	
7	美翠	ワ	32.9	0.07	46.8	0.29	1.42	6.8	47.9	1.4	21.7	4.9	2.0	中	
8	里きらり	ム	25.8	0.06	41.6	0.22	1.61	6.5	57.7	1.6	20.5	3.9	2.9	中	
9	よかった菜	カ	39.1	0.10	43.1	0.25	1.10	5.9	44.0	1.2	14.8	2.9	3.2	中	
10	菜々子	タ	34.6	0.11	41.7	0.25	1.20	5.5	46.2	1.2	19.4	2.9	2.6	やや開	
11	里のなつ	ム	29.9	0.07	37.0	0.23	1.24	6.3	59.9	1.1	16.4	3.3	2.7	中	
12	こいしい菜	カ	30.1	0.08	35.3	0.22	1.17	6.6	50.5	0.8	13.5	3.3	2.9	中	
13	乃木坂	ニ	32.2	0.07	42.9	0.17	1.33	6.8	55.8	0.7	27.9	3.2	3.6	中	
14	菜々美	タ	27.0	0.14	33.8	0.36	1.25	6.3	46.3	1.5	10.7	4.1	3.3	中	

6月21日播種，7月18日調査。調査は1区10株，2反復で実施した。

a)ニ(日本農林社)，カ(カネコ種苗)，ム(武蔵野種苗園)，タ(タキイ種苗)，ワ(渡辺農事)

b)最大葉長の半分以上の長さがある葉の枚数

c)カッピング：〔Σ(指数×指数別株数) / 調査株数〕 指数：1(弱)，2(やや弱)，3(中)，4(やや強)，5(強)

d)側根量：〔Σ(指数×指数別株数) / 調査株数〕 指数：1(少)，2(やや少)，3(中)，4(やや多)，5(多)

e)草姿：極立～立～中～やや開～開